



2月の下旬から気温が20°C近く上がったかと思うと、寒暖差が10°Cくらいある寒い日もあり、春の訪れが待ち遠しいです。

さて、3月は別れと旅立ちの季節です。5歳児きりん組が保育園で過ごすのも残り1ヵ月となりました。ついこの間きりん組になったね、お泊り保育楽しんだね、と話をしていたと思っていたら、もう卒園式を間近に控えています。今まで夕涼み会、お泊り保育、ファミリーデー、ページェントと大きな行事を通して成長を見せてくれたきりん組の子どもたち。担任の支えを受けながら、自分たちで考え、時には立ち止まり、でも最後は「自分たちで頑張ろう」と立派に役割を果たしていました。その姿は年下の子どもたちにはとても大きく見えたことに違いありません。その姿を間近で見ていたぱんだ組の子どもたちは、4月から年長になります。こうしてきりん組としての姿を受け継いでいっています。

先日五砂小学校との交流会がありました。そこでは1年生にランドセルを背負わせてもらったり、勉強をしたり、授業で使う道具を触らせてもらったりしました。緊張しながらも小学校への期待が持てたのではないかと思います。

今まで保育園で過ごして来た事、自分で考え行動して来た事に自信を持って、次の小学校へのステップアップをしていって欲しいです。新しい旅立ち、生活を応援しています。

園長 渋谷順一

